



平成26年度補助事業等実績報告書



平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽 樹 様

住 所 函館市 [Redacted] 号

補助事業者等 団体名 人見老人クラブ若老会

代表者名 会 長 小宮 勝 征



補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	86,300 円
補助金等領収済額	金	86,300 円
補助金等領収未済額	金	0 円

(2-1)

補助事業等の実績書



申請者の概要	設立年月日	昭和48年1月23日
	構 成 員	55 人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月17日 月 日	26年度総会	平成25年度事業決算報告および平成26年度計画・予算案について	28人
8月10日	役員会	傷害保険について	6人
9月9日	役員会	秋の旅行、乃木町との交流会について	6人
11月18日	役員会	新年会、年度末反省会について	5人
3月17日 月 日	26年度反省会	事業報告・意見交流、講話	27人
			人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月12日	春の旅行(南田温泉スパリゾート)～14日(月)		9人
4月20日	全市一斉清掃日		10人
5月11日	観桜会		29人
6月17日	例会、講話(3本の矢と年金生活者…小宮)		24人
7月9日	日帰り温泉旅行(厚沢部一徳虫温泉)	○	13人
8月10日	納涼会(保険の話…小宮)		27人
8月29日	函館市老人福祉大会		1人
9月9日	例会、講話(安全保障と多数決の原理…小宮)		26人
9月23日	秋の旅行(余市、積丹半島)～25日(木)		17人
10月28日	乃木町百寿会との交流会(キーボードと日本舞踊)		19人
11月18日	例会(振り込め詐欺…小宮)		19人
12月7日	忘年会(ブルーインパルス)	○	21人
1月14日	新年会(ホテル河畔亭)	○	28人
2月10日	例会、講話(旅行の話)		23人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	130,000	73,000	132,400	47,456	2,400	△25,544	2,400円×49 1人2,000円×4人 途中加入6,800円
市補助金	86,000	86,000	86,300	86,300	300	300	(均等割) 1クラブ 20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	90,000	90,000	121,079	121,079	31,079	31,079	町会助成金 90,000円 寄付 31,062円 利息 17円
繰越金	42,000	42,000	42,463	42,463	463	463	
合 計	348,000	291,000	382,242	297,298	34,242	6,298	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 51 \text{ 人} = 86,300 \text{ 円}$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割 (20,000円) と、会員割 (1,300円×正会員数) を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	30,000	30,000	14,939	14,939	15,061	15,061	総会、役員会 反響会、各回
事 業 費	180,000	180,000	220,911	220,911	Δ40,911	Δ40,911	例会、旅行、研修会、 奉仕活動
事 務 費	60,000	43,000	47,648	31,448	12,352	11,552	消耗品、会館使用料 因老連負担金16,200円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	40,000	0	18,961	0	21,039	0	お見舞、交際費 (全額補助対象外経費)
積 立 金	30,000	30,000	30,000	30,000	0	0	創立45周年記念行事
予 備 費	8,000	8,000	0	0	8,000	8,000	
合 計	348,000	291,000	332,459	297,298	15,541	Δ6,298	

収支差引額 49,783 円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。